

# 福井県感染症発生動向調査速報

<<平成19年>>

<週報> 第44週 (平成19年10月29日～11月4日)

発行日：平成19年11月7日

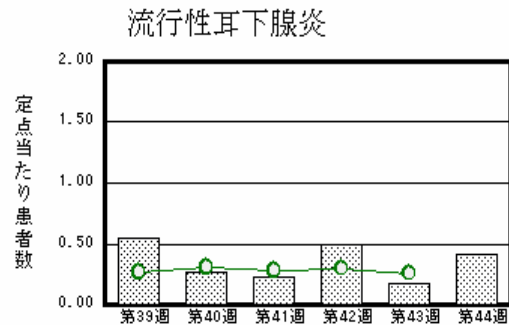
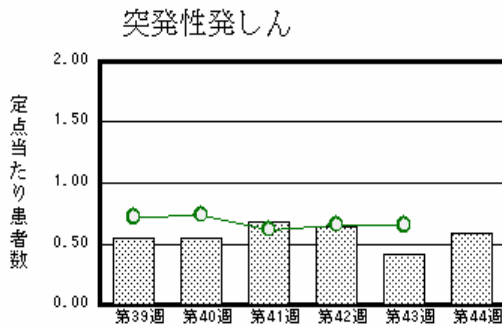
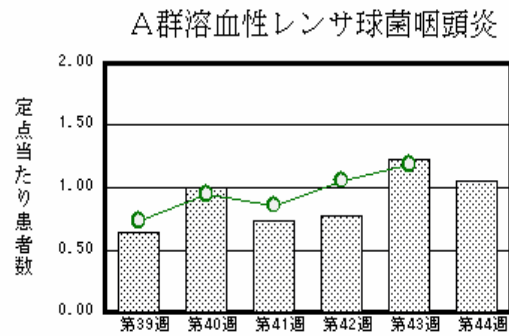
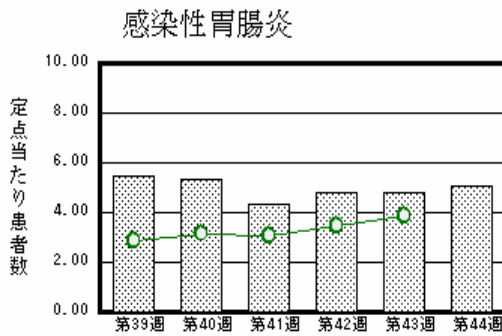
<月報> 第10月 (平成19年10月1日～10月31日)

発行：福井県健康福祉部健康増進課

福井県衛生環境研究センター  
kansen@erc.pref.fukui.jp

## 注目疾患の動向

1. 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎112名(5.09名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎23名(1.05名) 突発性発しん13名(0.59名) 流行性耳下腺炎9名(0.41名) 伝染性紅斑8名(0.36名) ( )内は定点当たり人数
2. 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(112名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(23名) 突発性発しん(13名) 流行性耳下腺炎(9名) 伝染性紅斑(8名)
3. 【感染性胃腸炎】報告数は112名です。定点当たり報告数は増加しました(4.82名 5.09名)。地域別にみると福井地区9.43名、坂井地区6.00名、二州地区4.33名、丹南地区2.40名、奥越地区1.00名、若狭地区0.50名の順となっています。
4. 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は23名です。定点当たり報告数は減少しました(1.23名 1.05名)。地域別にみると二州地区3.33名、丹南地区1.60名、奥越地区1.00名、坂井地区0.67名、福井地区0.14名の順となっています。
5. 【突発性発しん】報告数は13名です。定点当たり報告数は増加しました(0.41名 0.59名)。地域別にみると奥越地区1.00名、丹南地区1.00名、坂井地区0.67名、二州地区0.67名、福井地区0.29名の順となっています。
6. 【流行性耳下腺炎】報告数は9名です。定点当たり報告数は増加しました(0.18名 0.41名)。地域別にみると二州地区2.67名、福井地区0.14名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

## 感染症週報全国版の要点

2007年第42週号 (10月15日～10月21日) 要点

発生動向総覧	<第42週> インフルエンザの定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い / その他最新動向 <9月> 性感染症・薬剤耐性菌感染症について
注目すべき感染症	<百日咳> 2007年の各週の定点当たり報告数は、2001年以降の当該週と比較して、多くの週で最高値となっている
病原体情報	インフルエンザウイルス2007/08 シーズン / 麻疹ウイルス2007年 / 無菌性髄膜炎患者から検出されているウイルス2007年
速報	2006/07 シーズン夏季のインフルエンザ流行 - 沖縄県 / 中国への観光旅行帰国後、細菌性赤痢感染が判明した事例 - 山形県
海外感染症情報	インドネシアでの鳥インフルエンザ流行状況
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症: 報告はありませんでした。
- 2類感染症: 結核2名の報告がありました。  
(なお、第43週に結核1名の報告がありました)
- 3類感染症: 報告はありませんでした。
- 4類感染症: レジオネラ症1名の報告がありました。
- 5類感染症全数把握対象: アメーバ赤痢1名の報告がありました。

[定点報告: 五類感染症(週報分)]      平成19年 第44週      平成19年10月29日(月) ~ 平成19年11月4日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(43週)
インフル インザ (32)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを 除く)	1 0.09						1 0.03	1 0.03	931 0.20
小児科 (22)	RSウイルス感 染症	2 0.29					5 1.00	7 0.32	5 0.23	631 0.21
	咽頭結膜熱		1 0.33	1 0.33			1 0.20	3 0.14	4 0.18	340 0.11
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	1 0.14	2 0.67	10 3.33		2 1.00	8 1.60	23 1.05	27 1.23	3586 1.19
	感染性胃腸炎	66 9.43	18 6.00	13 4.33	1 0.50	2 1.00	12 2.40	112 5.09	106 4.82	11601 3.86
	水痘	3 0.43	1 0.33	2 0.67	1 0.50			7 0.32	15 0.68	1847 0.61
	手足口病	1 0.14						1 0.05		1496 0.50
	伝染性紅斑	1 0.14		1 0.33		2 1.00	4 0.80	8 0.36	3 0.14	403 0.13
	突発性発しん	2 0.29	2 0.67	2 0.67		2 1.00	5 1.00	13 0.59	9 0.41	1969 0.65
	百日咳									81 0.03
	風しん									3 0.00
	ヘルパンギーナ						2 0.40	2 0.09		609 0.20
	麻しん(成人麻し んを除く)									16 0.01
	流行性耳下腺 炎	1 0.14		8 2.67				9 0.41	4 0.18	795 0.26
眼科 (3)	急性出血性結膜 炎		*	*	*	*				10 0.01
	流行性角結膜 炎								1 0.33	389 0.58
基幹 (6)	細菌性髄膜炎									9 0.02
	無菌性髄膜炎								1 0.17	11 0.02
	マイコプラズマ肺 炎	1 0.50	*					1 0.17	2 0.33	177 0.38
	クラミジア肺炎(オム 病は除く)									20 0.04
	成人麻しん									8 0.02

インフルエンザは、小児科定点 + 内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

\* 欄には定点はありません。

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成19年第44週 平成19年10月29日(月)～平成19年11月4日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルパ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	成人麻し ん	
～5ヶ月		～5ヶ月	4			4	1									～5ヶ月								
～11ヶ月		～11ヶ月	1			11				6						～11ヶ月								
1歳		1歳	2	1		7	5			6			1		2	1歳								
2歳		2歳			2	15	1	1	2	1			1			2歳								
3歳		3歳		1	4	10			2						1	3歳					1			
4歳		4歳			4	10			1						1	4歳								
5歳		5歳			2	9			1						1	5歳								
6歳		6歳		1	2	5			2						1	6歳								
7歳		7歳			5	6									1	7歳								
8歳		8歳			2	6									2	8歳								
9歳		9歳				6										9歳								
10～14歳		10～14歳			1	11										10～14歳								
15～19歳		15～19歳			1	4										15～19歳								
20～29歳		20歳以上				8										20～29歳								
30～39歳																30～39歳								
40～49歳																40～49歳								
50～59歳																50～59歳								
60～69歳	1															60～69歳								
70～79歳																70歳以上								
80歳以上																								
合計	1	合計	7	3	23	112	7	1	8	13			2		9	合計						1		
前期計	1	前期計	5	4	27	106	15		3	9					4	前期計		1			1	2		
当期間/前期	1	当期間/前期	1.4	0.75	0.85	1.06	0.47	***	2.67	1.44	***	***	***	***	2.25	当期間/前期	***		***			0.5	***	***
増減数		増減数	2	-1	-4	6	-8	1	5	4			2		5	増減数		-1			-1	-1		

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

\*\*\*は前期計が"0"のとき

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症月報分)

平成19年10月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	2	1			1		2		5	1	2				
坂井	1					1		1		2		0				
二州	1											1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1	2		1						3		1				
合計	5	4	1	1		2		3		10	1	6	28	12		40
前期計	5	4	2	4		3		1		12	2	6	20	7	1	28
当期間/前期		1	0.5	0.25	***	0.67	***	3	***	0.83	0.5		1.4	1.71		1.43
増減数			-1	-3		-1		2		-2	-1		8	5	-1	12

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	1.00	0.50			0.50		1.00		2.50	0.50	2				
坂井	1					1.00		1.00		2.00		0				
二州	1											1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1	2.00		1.00						3.00		1				
合計	5	0.80	0.20	0.20		0.40		0.60		2.00	0.20	6	4.67	2.00		6.67
全国9月	965	1.17	1.49	0.28	0.43	0.28	0.22	0.80	0.17	2.53	2.31	464	4.19	0.50	0.11	4.80

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳													1	4		5
1歳~4歳													3	6		9
5歳~9歳													1			1
10歳~14歳														1		1
15歳~19歳																
20歳~24歳			1			1				1	1					
25歳~29歳		2						2		4						
30歳~34歳																
35歳~39歳														1		1
40歳~44歳		2		1		1		1		5						
45歳~49歳																
50歳~54歳																
55歳~59歳													1			1
60歳~64歳													3			3
65歳~69歳													2			2
70歳以上													17			17
合計		4	1	1		2		3		10	1		28	12		40
前期計		4	2	4		3		1		12	2		20	7	1	28
当期間/前期		1	0.5	0.25	***	0.67	***	3	***	0.83	0.5		1.4	1.71		1.43
増減数			-1	-3		-1		2		-2	-1		8	5	-1	12

\*\*\*は前期計が 0 のとき